

平成30年度軽井沢町商工会経営発達支援計画事業評価及び見直しについて

評 価 報 告 書

実施者名	軽 井 沢 町 商 工 会			
実施期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日			
目 標	観光地における小売業・サービス業を営む小規模事業者の経営力向上、販売促進、新商品・新サービスの開発等支援を通して「軽井沢ならではの」の商品・サービスを生み出し、「軽井沢ブランド」としての価値を高め、また、「おもてなしの心」・「ホスピタリティーの醸成」の向上を図ることで地域に「賑わい」を創出し、創業・第二創業・事業継承の支援を行い、小規模事業者の持続的な発展と活性化に寄与し、商業地の賑わいを再興することを目標とする。			
事業内容	評価委員会			
	1 開催日時	令和元年7月17日 水曜日 9:30～11:40		
	2 開催場所	軽井沢町商工会館 一階 第二経営相談室		
	3 出席者	委員 軽井沢町観光経済課 課長 中山 茂 商工会 監 事 林 長男 同 上原清隆 商工会 金澤商工会長 大井事務局長 三浦経営指導員 小林経営指導員		
	4 評価結果 事業NO,	<table border="1"> <tr> <td>□欄に事業評価（A～E）記入</td> <td>及び 講評・見直し案</td> </tr> </table>	□欄に事業評価（A～E）記入	及び 講評・見直し案
	□欄に事業評価（A～E）記入	及び 講評・見直し案		
	1 地域の経済動向調査の実施	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>30年度目標値に対して実績値が不十分である。</td> </tr> </table>	B	30年度目標値に対して実績値が不十分である。
	B	30年度目標値に対して実績値が不十分である。		
	2 経営分析・需要動向調査の実施	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>（需要動向調査は、平成29年度は伴走型事業では未実施。評価は経営分析について）</td> </tr> </table>	B	（需要動向調査は、平成29年度は伴走型事業では未実施。評価は経営分析について）
	B	（需要動向調査は、平成29年度は伴走型事業では未実施。評価は経営分析について）		
3 事業計画策定・セミナー等開催	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>30年度目標値に対して実績値が高く評価できる。</td> </tr> </table>	A	30年度目標値に対して実績値が高く評価できる。	
A	30年度目標値に対して実績値が高く評価できる。			
4 創業塾・第二創業塾、事業承継セミナー等開催	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>30年度目標値に対して実績が下回っていた。</td> </tr> </table>	B	30年度目標値に対して実績が下回っていた。	
B	30年度目標値に対して実績が下回っていた。			
5 販路開拓支援・展示即売会の実施	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>30年度目標値に対して実績値が高く評価できる。近年、観光協会との連携事業が増えていることを活かして、上手に連携を取れるように働きかけを行うべき。</td> </tr> </table>	B	30年度目標値に対して実績値が高く評価できる。近年、観光協会との連携事業が増えていることを活かして、上手に連携を取れるように働きかけを行うべき。	
B	30年度目標値に対して実績値が高く評価できる。近年、観光協会との連携事業が増えていることを活かして、上手に連携を取れるように働きかけを行うべき。			
6 軽井沢町地域活性化会議、祭り・イベントの開催	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>30年度目標値に対して実績値が高く評価できる。観光協会との連携を模索しながら、支部イベントの充実が必要</td> </tr> </table>	B	30年度目標値に対して実績値が高く評価できる。観光協会との連携を模索しながら、支部イベントの充実が必要	
B	30年度目標値に対して実績値が高く評価できる。観光協会との連携を模索しながら、支部イベントの充実が必要			

7 軽井沢ブランド認定事業の実施

B	観光協会長に参加していただき、更に積極的な事業の推進が必要。
---	--------------------------------

8 支援力向上のための情報交換や資質向上研修等の実施

A	スキルアップ総合研修、事業計画作成支援研修をそれぞれ開催しており評価できる。
---	--

9 事業評価委員会の開催

A	
---	--

事業評価ランク

- A・・・目標以上の成果（100%以上の達成率）
- B・・・概ね目標達成（80～99%の達成率）
- C・・・半分程度の目標達成（30～79%の達成率）
- D・・・目標をほとんど達成できなかった（1～29%の達成率）
- E・・・原因究明及び見直しが必要か検討（0%の達成率）

【総評（感想）】

・観光協会の事業に関して、当会では多方面にわたり協力をしている。観光協会へは働きかけをおこない、様々な面で協力を仰ぎたい。

イベントやインバウンド等の売り込みには是非「軽井沢ブランド」商品のアピールをすべき

・軽井沢町の小規模事業者の状況は、商工会の活発な活動に支えられている部分も多くみられる。今後とも予算の充実をはかり、商業地の賑わいのため努力してもらいたい。

・どの事業も概ね目標は達成されており、その点は評価できる。経営発達支援計画の更新申請の際は、達成可能な目標値の設定に留意して計画策定を進めたい。